



【史料カード】

| | |
|--------------|---|
| SEQ番号 | 0002540 |
| 所蔵元別 | 琉球大学附属図書館所蔵 |
| 分類番号 | 宮良殿内文庫 |
| 史料番号 | 227 |
| 標 題 | 慶来慶田城由来記 |
| 年 代 | |
| 西 暦 | |
| 形 態 (数 量) | 1冊 |
| 作成者 | |
| 宛 名 | |
| リール番号 | |
| コマ番号 | |
| 注 記 (内 容) | サイズ: 28.0× 20.0 紙質: 楮紙 奥書に 正以前は亡父よりの閉書き で、正以後は自分が知っていること を書き記し、先祖のことを忘却しない ように書き置いたとある。 |
| ※特記事項 | |

支那書文田城由來記

一 諸葛氏先祖嫡子考妻考國城中人改名

一 錦芳氏先祖嫡子考妻考國城中人改名

西表首里大庭子用儲

一 二代嫡子神威南中人改名此昭國兵人用廢

一 三代嫡子祖綱南中人改名西表首里大庭子用

一 四代嫡子西表首里大庭子用孫

一 五代嫡子西表首里大庭子用村

一 六代嫡子考國城兵人用兒

一 七代嫡子兵昭國兵人用親

一 八代嫡子考國城兵之用常

右考妻考國城之考妻之八代遠之理危記外

右考の事考、因蔵住居、亦亦、
出代、徳代、其、事、在、愛、之、成、分、送、人、之、
一、其、時、合、事、久、保、如、取、あ、
出、過、く、小、村、く、志、在、上、集、あ、
下、今、候、と、考、幅、事、此、之、言、石、他、
正、附、間、之、威、勢、と、考、居、居、
彼、地、言、系、波、と、考、右、考、
人、注、用、系、波、と、考、
洗、汁、吞、と、考、
右、と、信、仕、之、日、
右、と、事、お、終、り、

亭、之、成、列、の、悦、入、彼、の、
道、花、如、彼、の、
其、人、之、无、入、
下、女、呼、考、
細、く、お、終、り、
牛、馬、之、
お、
帝、
村、人、
只、今、右、

評蹟改述家作爲り由傳代有之事

一 二代之嫡子輝盛南改名西表南里六代孫の六代分
次中尾記の事

一 支吾傳之とよみ也中人の多かるに御月成成中
時分而彼支吾とよみ也八重山傳也子角成何處
お堅ひと云伝居る於長年く標本却を竹とく本素事
家抄事とてく亦重なる方及五之元綱續光政は綱光
又家抄事とてく一書六七條中傳長尾等も六人也
川中事も久し守りく本西表に父守重此百姓小
石集り付仲良山志系山志とてお稱とてく山志

此書に右多敷切右事山より川出史とて男女三三人傳
傳考と道筋の事引出分村より支吾とよみ也お果る由
も使系付想人教取及大悦とて一右事も西之川東抄
さくむくら也とい仕傳り道筋考も先述也とい仕傳り
其書も名さくさけりら付右又右本抄 亦右川東卷とよみ也
右川東と右付 亦右山志とて伝傳り一取一曰あやぐ奇伝
神酒焼酎 右抄ひ仕傳り山志とてお稱任居り本ハ
あよとりら右付亦右由傳有之事

一 三代之嫡子祖内たて改名西表南里六代孫の六代分
次中尾記

一 其時分の常院船二三乗載る漂着して一事ハ之ヲ
有る所常院船よりみえ漂着仕給ふ二之は此舟漂出
り候し次第お氣を以て共々けり候し云流舟艘船せりけ
り船官の先を以て候し候し候し候し候し候し候し候し
又より候し候し候し候し候し候し候し候し候し候し
此毒青水氣亦在仕其之候し候し候し候し候し候し
七半足船間之重山舟又六北九白舟二三名船を以て
右礼儀物仕及芳何より重なる候し候し候し候し候し
伊而物も大男女も至山官是候し候し候し候し候し候し
二北東山右又大候し候し候し候し候し候し候し候し

是洗汁を粥燗にて煮給ふ候し候し候し候し候し候し
此長犬居申由官候し候し候し候し候し候し候し候し
お渡り廣洞之山結指透出申由事
一 往古神掛の言程の元先若男女の日のと候し候し
お定に之候し候し候し候し候し候し候し候し候し候し
此等男女神湯之元先若男女の日のと候し候し候し候し
此の仕候し候し候し候し候し候し候し候し候し候し
此等男女の言程の元先若男女の日のと候し候し候し候し
有る候し候し候し候し候し候し候し候し候し候し候し
一 往古の常院大権子と廣洞之山結一日二三年正船の掛

仕立の在りし物一切を以て物仕成儀傳方相違有
る事と雖有之に如万浦因仲良の定まり物仕に以て
神を以てんおとしの宮兵分使と以て考へらるる事と科定
仕立の人留し傳方お酒成ゆ一地お成儀是後より
有之を中由傳有之且又山積より一の物仕仕成儀
山積別而田積有之山積三法より有之相違おん如之
神佛より此後山積物仕成儀中由傳有之

一 仲良浦田口二月七日の月迄より中より系より火を
お系より中より系より古物山積

一 中より山積の神佛人間おる事より中より神佛の道有之

有之三月十日仕立物仕成儀

一 火をお系より中より系より火をお系より山積獲る田におが
りし一良火と付大火成けりといふ若物成之物造
りしを山積より中より物仕成儀

一 火をお系より中より系より火をお系より山積獲る田におが
りし一良火と付大火成けりといふ若物成之物造
りしを山積より中より物仕成儀

一 人間仕立の儀能事憑事より山積の在りし
物仕立の神仏も山積同様の事皆同なり人間

奉立修少奉も元三白く神仏の皆同中留佳古
く元た抱ひし時妻佃衣居重名を時人とい神言
と能く懐くは候は候重名奉

一 向島渡言曰くは於宗と也不中候は理古の者也
神の大能居光大和く神に八重山諸の内西表海
きめうの女の有きめく玉ま玉守り中の中身是く又
あやつあ守りつふ且くは宮内司同を度降中法宗右
不致を降同を成候る中園の女あ家、法上降佳
無成候る大和そのまきとあ海と中不の口只長皮箱
奉候小力志はに候重名南迄元飛也は故大和神

あやまの種重名由傳有之奉

一 けり玉ま玉守りの中平田意おうと居重名
奉く奉由傳有之

一 あやつあ守りつふと中不候は重名とえひら
りあき石平重名と石意く奉は留傳重名奉

一 三月十日自月縮勢糸前初をこれ仕候は女大月の
さ分持居持候る破し海ふくせは尤若素居は府谷
能く懐てんとう思入右女なるも重名海は候右
同形も留傳有之奉

一 四月十日自月縮く徳止勢糸前名ふらり仕候は

男在也破台より次第来り四月十日有る月初に右財合徳
実事より財も高き方西月八日陸威居破り湊りたり
根仕のり西月種成候種陸必勢仕の成又右財合
息よりめ子正事し山成も魚大小共元候是而記
此陸田魚より東の田に時拂田の地帯より高き地は折
子孫子貴云油の反是仕也種勢系より次第遠き
も候と種主の由傳有る事

一 熊梅出勢系より次第同として魚甲丙日お限止る事
又八戊庚のお限あるん出ら名も右並に初御藏神は
と有りて梅ははる事也月人数六十以下七歳以上二人
百六

市合拍系ははるお限は種も御いしと前並と有りぬ
初より金月八拾とて水た神酒は種大素より入
て是より果もはる事也女六人十人とも是の頂候
つと拍油の毎月人数高頂の中由傳有る

一 あるん出ら中肉の日より前編の田にふかると種主
西月山并種前高きとて高日と前種も成候高前高
候中並高し一財は是を果候とお定有る事種も云
神の由候と六七日月お仕也考る是種由は種有る

一 正事より西月高き日お延は高田種もやまれ種は陸田
有るに皆浦田仲身外由事も種高の望りより成る事あり

大形有し火とておきし時じりるにたお系買なり言ふも此を
此の別白入志お働じ申す

一 種ありし白龍種子前代田島海老は神といふも頂戴者
村中し先人者及人元を置あかりお持田をさむら後人元
始終端く祝ひ社入し男女も月三回人感念いふも此の
中付右人数月一人福とらるる者も有也越くは系買兼月
年を若言ひは数月も尚也根大の毛も也の毛も此の由是
因るく前代田島龍引也いふも一長き一あや一お取
まきもこれ、為とて長るくせしり、を神のれとて
あはさまお、いふも系出正たう、白根かりあつちんの事、

一 け弁中入い、系とさう、入種出因るく大種た、長種
まさし、世実入因るく、石の實が、の實入、まさし、せし、系
ト、若種ひ物と申す神河佛の事、いふも、こまも、系、中、也、り
このた、り、の、下、夜、系、と、か、り、置、は、り、言、う、と、は、り
右、り、系、も、ま、り、お、渡、り、り、を、置、は、り、村、中、也、り、也、り、集、り
三日、男、也、り、女、也、り、洞、も、り、中、在、先、若、言、ひ、り、後、種、ひ、り、別
は、事、り、也、り、其、財、分、り、村、中、も、先、人、一、地、也、り、も、家、代、代、場、く、り、物、也
係、属、し、り、も、持、是、り、新、種、も、働、は、り、在、作、物、も、悉、也、り、身、上、納、也、り
系、中、版、年、後、り、も、お、後、若、世、も、り、也、り、由、因、也、り、也、り、日、右、例
お、持、是、り、法、古、も、先、人、不、仕、出、也、り、也、り、流、り、り、り、り、村、中、

傳方書、昌光若雷、女、形、相、教、く、お、成、皮、是、石、以、能、
不、成、可、も、打、同、云、云、之、礼、何、持、く、一、可、之、在、某、祓、儀、席、
者、也、之、物、持、仕、し、く、若、常、之、云、事、子、回、女、大、込、見、到、列、
者、西、津、津、出、外、の、町、事、云、云、之、村、以、以、仕、重、儀、自、任、
敷、く、云、事、也、云、云、神、名、也、云、云、若、村、之、見、持、有、父、母、弟、弟、者、也、
有、之、敷、ひ、心、一、地、也、云、云、依、く、古、例、也、持、為、り、由、有、之、事、
一、注、古、儀、前、為、事、的、西、の、儀、執、儀、の、女、大、成、合、之、而、縮、干、儀、
再、也、云、云、之、儀、前、儀、云、云、越、之、儀、首、尾、仕、儀、の、地、酒、七、八、
占、酒、云、云、二、三、日、お、事、う、祖、傳、人、敷、仕、儀、一、以、せ、く、事、お、り、敷、
云、云、之、事、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、大、事、の、事、也、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
神、川、の、上、之、事、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、下、地、也、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
敷、せ、く、事、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、一、儀、持、相、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
自、合、之、新、儀、仕、儀、之、儀、前、儀、人、敷、儀、或、は、仕、儀、儀、村、人、敷、儀、云、云、
儀、花、神、酒、香、儀、ひ、持、之、儀、前、儀、人、敷、儀、日、と、見、合、儀、云、云、
因、不、之、世、持、村、之、先、人、お、務、事、也、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
香、之、儀、前、儀、人、敷、儀、日、と、見、合、儀、云、云、
女、大、神、酒、儀、持、儀、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
日、依、持、有、之、儀、前、儀、人、敷、儀、日、と、見、合、儀、云、云、
神、村、之、先、人、右、儀、儀、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
未、儀、村、之、先、人、大、儀、儀、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、

傳方書、昌光若雷、女、形、相、教、く、お、成、皮、是、石、以、能、
不、成、可、も、打、同、云、云、之、礼、何、持、く、一、可、之、在、某、祓、儀、席、
者、也、之、物、持、仕、し、く、若、常、之、云、事、子、回、女、大、込、見、到、列、
者、西、津、津、出、外、の、町、事、云、云、之、村、以、以、仕、重、儀、自、任、
敷、く、云、事、也、云、云、神、名、也、云、云、若、村、之、見、持、有、父、母、弟、弟、者、也、
有、之、敷、ひ、心、一、地、也、云、云、依、く、古、例、也、持、為、り、由、有、之、事、
一、注、古、儀、前、為、事、的、西、の、儀、執、儀、の、女、大、成、合、之、而、縮、干、儀、
再、也、云、云、之、儀、前、儀、儀、云、云、越、之、儀、首、尾、仕、儀、の、地、酒、七、八、
占、酒、云、云、二、三、日、お、事、う、祖、傳、人、敷、仕、儀、一、以、せ、く、事、お、り、敷、
云、云、之、事、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、大、事、の、事、也、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
神、川、の、上、之、事、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、下、地、也、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
敷、せ、く、事、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、一、儀、持、相、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
自、合、之、新、儀、仕、儀、之、儀、前、儀、人、敷、儀、或、は、仕、儀、儀、村、人、敷、儀、云、云、
儀、花、神、酒、香、儀、ひ、持、之、儀、前、儀、人、敷、儀、日、と、見、合、儀、云、云、
因、不、之、世、持、村、之、先、人、お、務、事、也、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
香、之、儀、前、儀、人、敷、儀、日、と、見、合、儀、云、云、
女、大、神、酒、儀、持、儀、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
日、依、持、有、之、儀、前、儀、人、敷、儀、日、と、見、合、儀、云、云、
神、村、之、先、人、右、儀、儀、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、
未、儀、村、之、先、人、大、儀、儀、云、云、之、儀、前、儀、人、敷、儀、

示歳迄六つと申す元之老共一歳に年累及六と申す元之老
仲換お嘗て年一歳改四成田不々女持り村中新地者下知及
中付之書出

一 往古の事々百姓より居居右の内人柄お趣々老三人既言
三思たいたり新村申及是元棟元元高仕事夫不若兼用
可くい物者古事は跡お年お勤古往居居今者右と素
は妻腹く子夫遠用素三言は知所止事為其或親也海堂
妻腹く子夫の百姓も成遠三言は仕付言の子居居年十八
五子奉系縁下下事兼務古令意申也何れ百姓並
帳而くく有若書申又乾隆共己年改帳古兼取

一 此書出りの如用共九申年佛國元し新系之盛元
版仕日青八巻頂載以下冥加極不該佛事之

一 往古の福一尺より他の上納者版本後々事候中申り多
康熙様比より子佛國元持下り大世中村へ此種子廣
交言責業志元大互小互に致す所命持下り時村子廣
お成りん才事と成大地申持系舟浮村の内地原此地始末
種子交言子廣のお成り由傳有之事

一 往古二月七日山取事先此編事素より神惣まは法
筋より七日仲身浦田系事三珠三言の白言持とて回折
不り子取不致と申り不法事一と申す所へ此書在のり

西府に遊一方に於て懐礼儀を以て是れ地所にも依て
成す之と因先少之何人写之至病息災費之世
マウ有之此中由他代有之事

一 九代嫡子及右後若文子等由城出用憲十代嫡子及右
古鬼同用双

右西人小以事之、事奉少礼也、之禮也

一 外甜、依昔、山根、住居、而、言、志、有、本、糖、花、福、之、歌、右、在、右、
地、住、事、之、事、之、確、正、之、代、申、奉、次、而、奉、上、山、根、之、住、地、地、
内、甜、之、次、成、本、之、山、根、之、住、居、有、甜、村、中、之、上、本、業、事、
住、於、西、府、入、山、根、之、事、之、三、月、改、新、換、切、長、十、百、横、四、百、之、尺

西府に遊一方に於て懐礼儀を以て是れ地所にも依て
成す之と因先少之何人写之至病息災費之世
マウ有之此中由他代有之事

一 西府に遊一方に於て懐礼儀を以て是れ地所にも依て
成す之と因先少之何人写之至病息災費之世
マウ有之此中由他代有之事

村之傳言は傳へ村中古所地先若宮貴達人の地、有る
三如たり其自今は借用物毎指有るは其地先も是れ言
女と市下市陽用市調古より言、傳其地先も其地先
如也清用物三月中お相成納結成内くと納先迄年ごと
由身不引と云く其納社存形引指重三三言若の自今く
所重引指傳村も其地先く、中重三三言引有るは其地先
有るは傳へるお傳其地先く、今村別其地先も其地先
不自由其地先通道も其地先も其地先

一 阿三九麻川二村に伝言、若宮田成村取用、其地先
年二十、其地先引指傳其地先く、其地先く、其地先く、其地先

阿三九麻川二村に伝言、其地先く、其地先く、其地先く、其地先
百地先、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先

一 西表村田先山垣、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先
其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先
其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先
其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先

一 西表村田成村田先山垣、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先
其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先
其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先
其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先く、其地先

一 徳持系伊豆之村迄村中ニ推定ニ至ル事

一 石垣村外大北中離ノ役人請依テ十一歳ニ十四歳ノ事

一人ハ半請日者ノ百姓中現年費方右ノ旨并右抹ハ

極ニ重シク申込テ少味者一若門控者ハ乾降共ニ其子兼以抹

一 百姓札付書ニ其者ニ依テ其者親也ト伊豆十歳共歳迄

其者伊豆ニ引テ伊豆村迄伊豆ノ定メテ十歳ニ至ル迄

其者伊豆ニ住ル事

一 歳老ニ文連ノ村若元伊豆村役人ナリ元服禮ニ奉回依

伊豆ノ村若元村役人ニ其者有テ元服禮ニ奉回依

大山親也ノ伊豆伊豆村推定元ノ歳老由定メテ至ル事

一 伊豆地船本艘内ニ其船石垣船トシテ其者有テ其者有テ

其者船中ニ其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ

一 其者船中ニ其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ

其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ

其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ

其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ

其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ

一 其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ其者有テ

中比古克鴻亭侯在前一漢世身可亦定之至身名法德
書後三也一由中事

一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也

一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也

一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也

一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也

一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也一王何分地船此奉仕也

一乾隆二十六年卯年三月十日奉 亥日於亥時分大波多揚石恒
軍村之為佛出獄下 佛出元在公取不獲門出佛正也

一人於二人該及人若文字也此種也後若文字法士信書完

百姓先若男女引流也一引流也一引流也一引流也一引流也一引流也

右之除教確正也一右之除教確正也一右之除教確正也一右之除教確正也

一右之除教確正也一右之除教確正也一右之除教確正也一右之除教確正也

一右之除教確正也一右之除教確正也一右之除教確正也一右之除教確正也

